

日系ブラジル人と共生する小さな町 —群馬県大泉町—

写真・文 下門直人



ブラジル料理店「パウロレストラン」を経営するリカルドヒラマツさん（左）とそのお父さん（右）。リカルドさんは「16歳でサンパウロから来日し、2年間富士重工で働いた後にレストランを始めた。大泉町以外からも常連さんが足を運び、交流の場にもなっている。『茨城や小山から1、2時間かけてきてくれる常連さんもいるんです』とうれしそうに語るリカルドさん。

（二〇一三年三月二日撮影）

SELF SERVICE
(SÁBADO E DOMINGO)
HOMEM (男) ¥1240
MULHER ¥1090
CRIANÇA ¥600
Pratos
Sopa
Arroz
Carne
Salada
Bolo
com leite
com água
250gna
com leite
250gna

ASSADOS
Porco Frito
Porção de Costas
Frango Assado
SALADAS
Verduras frescas
Legumes cozidos
Salada de maionese
BEBIDAS
Coca-cola
Sprite
Guaraná
Fanta Laranja
Água Mineral
Cerveja
Chopp (Tudo)



大泉町の玄関口である西小泉駅前。大泉町では人口約41,000人のうち、約6,300人の外国人が暮らしている。1990年に入管法が改正され、日系ブラジル人を中心に外国人労働者を受け入れてきた。大泉町では「秩序ある共生のまちづくり」を合言葉に、外国人労働者と地域住民がともに安心して暮らせるまちを目指している。



大泉警察署
大泉交通安全協会
群馬県防犯協会
大泉支部



出身地サンパウロのことを話すりカルドさん。



ブラジル人向けのショッピングセンター「ブラジリアンプラザ」
休日はイベントが開かれ、日系ブラジル人たちの社交の場となる。





駅前にある食料品店。駅前を中心に外国人のお客さん向けの商店が数軒立ち並ぶ。



富士重工業株式会社
群馬製作所 大泉工場

富士重工の大泉工場。大泉町や近隣の太田市の工場では、現在でも多くの外国人労働者が働いている。しかし、リーマンショック以降仕事がなくなり、多くの労働者が帰国した。



大泉町多文化共生コミュニティセンター



CENTRO COMUNITÁRIO MULTICULTURAL DE OIZUMI

TEL 0276-62-6066



「多文化共生コミュニティセンター」では、ボランティア講師の方が外国人向けに日本語を教えている。